

空知管内 砂川市立豊沼小学校

1 学習活動の概要

「ウポポイ」の各施設の見学や伝統料理の試食体験、伝統芸能の鑑賞を通して、アイヌの人たちの歴史・文化等について理解を深めるとともに、ふるさとへの愛着や自然を保護する心を育む教育活動を行いました。

2 取組の様子

(1) 事前学習

児童が興味をもっている「衣・食・住」について、学校図書やインターネットを活用し、現在の自分たちの生活との共通点や相違点等について調べ、アイヌの人たちの歴史・文化等について理解を深めました。

(2) 体験活動

伝統料理の試食体験では、食材や調理の仕方等によどのような特徴があるかを考えたり、現代の食生活と比較したりしながら、アイヌの人たちの食文化等について理解を深めました。

また、ムックリの演奏体験や伝統芸能の鑑賞、施設の見学を通して、アイヌの人たちの歴史・文化等と、現代とのつながりについて検討し、理解を深めました。

(3) 事後の学習

学んだことのまとめとして、アイヌの人たちの歴史や文化等と自分たちの生活や暮らしとの関連や、自分たちの生活の改善、学校生活における集団づくりに生かせることなどについて、グループごとにまとめました。



【アイヌの人々の伝統料理】



【伝統楽器ムックリの演奏体験】

3 児童の感想等

- ・ポンチセやポロチセをゆっくり見学して、アイヌの人たちの伝統的な住環境について、学ぶことができました。今後、もっと詳しく調べてみたいです。
- ・伝統料理の味付けが塩のみで、素材の味を生かしているのがすごいと思いました。一つ一つの具材が大きくてびっくりしました。
- ・アイヌ語での挨拶を教えてくださいました。他の言葉ももっと知りたいです。
- ・伝統芸能の踊りでは、体を使っていろいろな自然の事象を表現していてすごいと思いました。
- ・ムックリの演奏では、口の動かし方で音色が変わることを知りました。きれいな音が出るように練習したいと思いました。